

校外学習 事前学習

TOKYO

～私たちの知らないTOKYOを探しに行こう～
五感で学ぼう！仲間と学ぼう！



木組み博物館



木組み博物館を必須にした理由

- ・4か月後に迫った修学旅行で、日本の伝統建築を見る目を養うため。
- ・京都には世界遺産の木造建築がある。
- ・広島には宮島には厳島神社がある。

今、世界が木組みに注目している。

- ・そもそも木組みとは？
- ・クギ、カスガイ、接着剤などを一切使わずに木を組み立てる方法。
- ・その組み方、約4000種類！
- ・木組みは日本の伝統文化である
- ・4千年前から続いている

・しかし、一方で、未来につながるものでもある！？

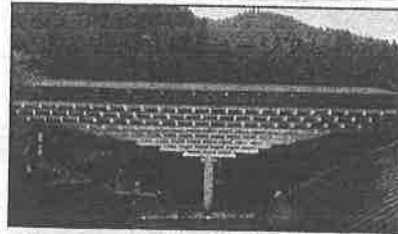
最近では木材そのものにも注目が！

- ・今、木材そのものにも注目が集まっている。
- ・日本の木材や木組みを世界に発信し続ける建築家、それが隈研吾さんである。

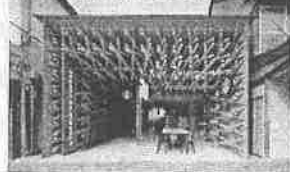
隈研吾 (くまけんご)



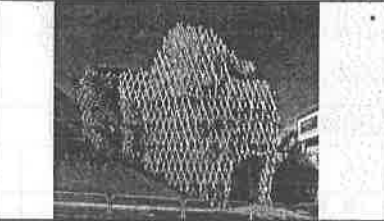
日本の建築家(一級建築士)。東京大学教員。木材・和・和、をイメージしたデザインが特徴的で、「和の未来」をも探される。



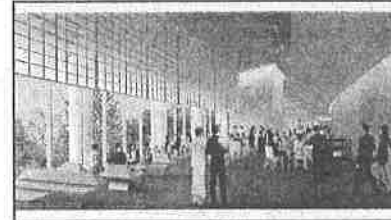
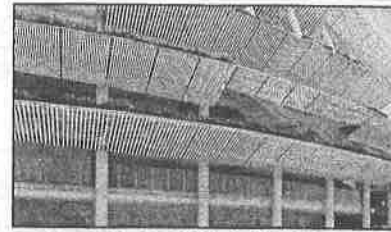
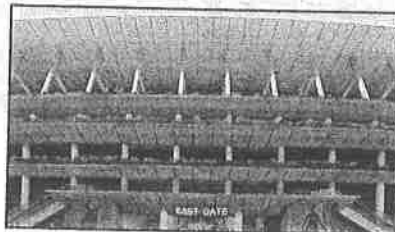
スターバックスコーヒー
大宰府天満宮裏参道店



浅草文化観光センター

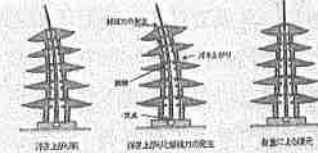


新国立競技場
「杜(もり)のスタジアム」

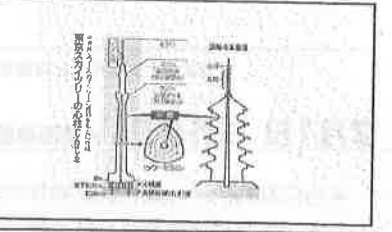
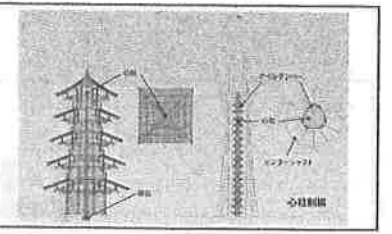
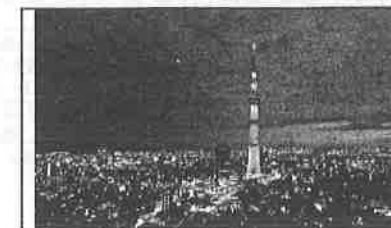


・日本の伝統木造建築技術は他にもある！

五重塔の「心柱」の驚くべき機能



- ・この伝統建築技法が使われているのが・・・
- ・最先端の高層タワーである・・・



- ・木材は 最先端の建築分野
- ・木組み・木の持つ親和性・温かみが見直されている
- ・「持続可能な社会」の実現に向けて
- ・2020 世界にアピールしよう

温故知新 (おんこちしん)

- ・古きを訪ねて 新しきを知る
- ・歴史を知ることによって 未来が見えてくる
- ・日本の良さ、魅力、伝統を見直してみよう

二つのテーマを重ねて考えてみよう

- ・伝統と革新 (最先端)
- ・過去と未来
- ・戦争とオリンピック
- ・戦争と平和

・この博物館の存在意義 (価値) は何？
メインの展示は？

TOKYOで見えてほしい

- ・日本 (東京) の歴史 (伝統)
- ・日本 (東京) の未来 (最先端)
- ・～私たちの知らないTOKYOを探しに行こう～
- ・五感で学ぼう！仲間と学ぼう！

次に待つの京都・広島！

校外学習当日まであと9日！

